

平成30年8月9日



担当課	総務企画課
担当者	福島・丹生
電話	(073) 488-5102
内線	

3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）について

病名	腸管出血性大腸菌感染症（O157）
患者	和歌山市内在住 20歳代 女性
届出年月日	平成30年8月8日
経過	<p>8月2日（木）腹痛、下痢 8月3日（金）発熱、腹痛、下痢により受診</p> <p>8月8日（水）便検査の結果 O157 ベロ毒素（+）と判明 医療機関主治医より届出</p> <p>現在、医療機関にて通院加療中ですが、症状は快方に向っています。</p>

プライバシーの保護については、十分なご配慮をお願いします。

《参考 本症の発生状況》

平成30年8月9日現在

	和歌山市	和歌山県（市内含む）	備考
平成24年	4名（2名無症状者含む）	19名（7名無症状者含む）	
平成25年	10名（2名無症状者含む）	26名（11名無症状者含む）	
平成26年	6名（1名無症状者含む）	12名（2名無症状者含む）	
平成27年	3名	8名（1名無症状者含む）	
平成28年	2名	15名（8名無症状者含む）	
平成29年	5名（1名無症状者含む）	10名（2名無症状者含む）	
平成30年	3名（1名無症状者含む）	10名（2名無症状者含む）	本患者含む

腸管出血性大腸菌感染症は、年間を通じて発生する感染症です。食品の取り扱いや衛生管理、手洗いなどの予防に心がけましょう。特に肉の生食は控えましょう。小さい子どもさんや高齢者は、感染した場合発病しやすいので注意が必要です。腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。